

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	最近の入居相談等の状況では要介護4程度と重度化の傾向が多くみられ、介護の段階ですでに問題、課題が山積している。更には職員の質を問われる状態です。又入居受入ではご家族の希望は、ターミナルケアで自然と終末期、看取りの方向へと進んで行く傾向にあり、状況によりホームでの看取りを強く希望しています。	重度化が進行しても、ご家族が安心してホームでの生活が出来るようにすることが重要です。しかし終末期を迎え、看取りに関して行うことが出来ない場合が有り、ご家族の理解と協力が必要です。日ごろの状況を逐次ご家族に報告して意向を伺うと同時に、ホームでの利用者の対応に理解頂くことが必要です。	ホームでの日々の生活に於いて、健康管理による健康維持、体力維持、食生活の充実等、重度化を防ぐ最小限度の生活環境、さらに個々の状態に合った取り組みを職員全員が行えるよう共通認識が必要です。又終末期に於いて看取りが行えるよう「看取りに関する指針」を充分理解できる研修等を行い、ご家族の要望に応えていく事が出来る体制作りが必要です。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。